

平成25年度「愛媛県景観形成推進会議」開催状況

活動概要： 当会議は、景観形成に関する情報交換、景観形成推進方策の検討及び景観形成に関する調査・研究等を目的とし、関係機関が協働して「愛媛らしい景観形成」の推進を図る。

開催日時： 平成25年10月28日【木】 10:00～15:00

開催場所： 東温市中央公民館及び現地視察

- 議 事： (1) 基調講演 景観形成アドバイザー(建築部門)
田中明美氏「住宅リノベーションにおける景観配慮について」
(2) 市町における景観計画策定にかかる諸問題等について
1) 松山市における景観計画の取り組み状況について
松山市都市デザイン課 山田主任
2) 東温市志津川地区景観計画(案)について
東温市まちづくり課 田井主査
(3) 事務局からの連絡事項
(4) 現地視察(志津川土地区画整理事業実施地区)

開催状況： (1) 基調講演 「住宅リノベーションにおける景観配慮について」

景観形成アドバイザーである田中明美氏から、景観を形成する要素として住宅は重要な存在であること、また女性建築士の立場から景観にふさわしい住宅とはどのようなものかをこれまでの経験を踏まえながら講演をいただいた。



- (2) 市町における景観計画策定にかかる諸問題等について
1) 松山市における景観計画の取り組み状況について

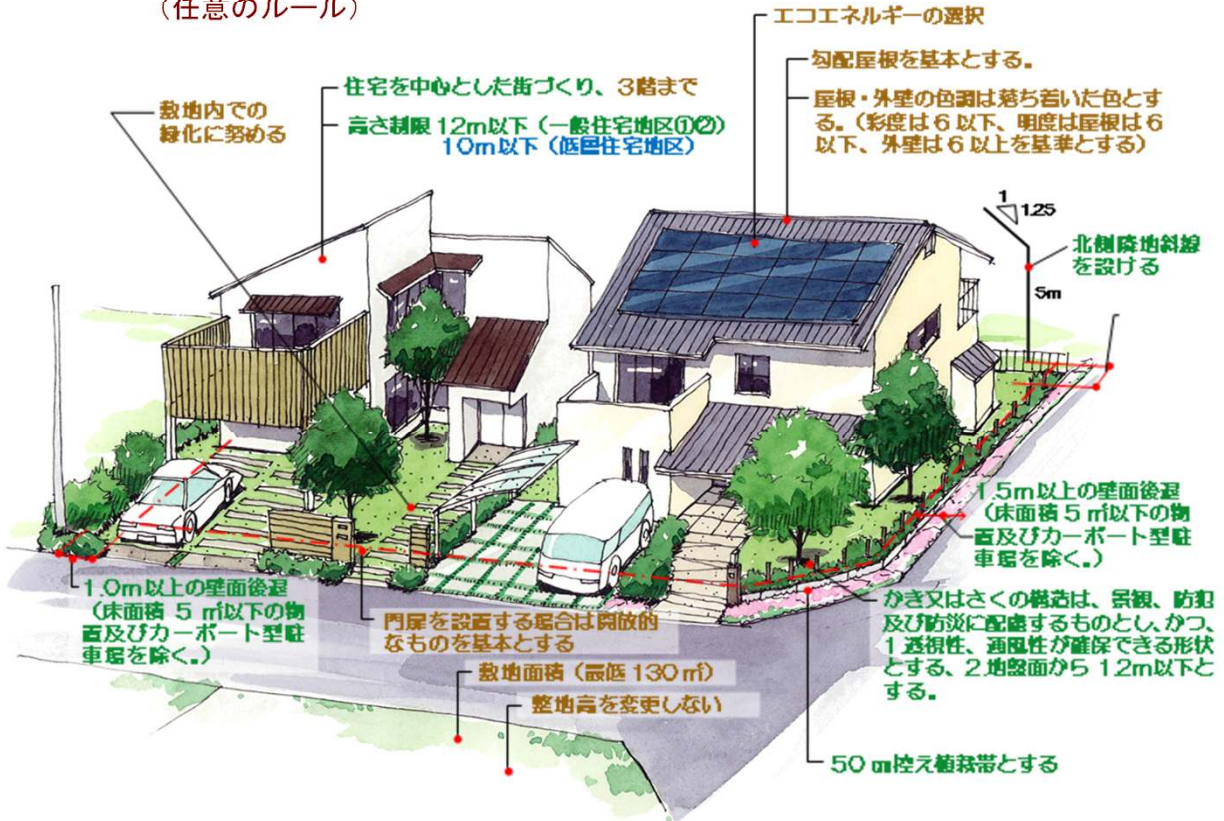
松山市のこれまでの景観施策の取組状況や現景観計画における景観形成基準等の説明、今後立案予定の松山市中心地区の景観計画の概要、今後の景観形成方針についての発表があった。

- 2) 志津川土地区画整理事業 まちづくりガイドライン
策定後1年の効果と課題

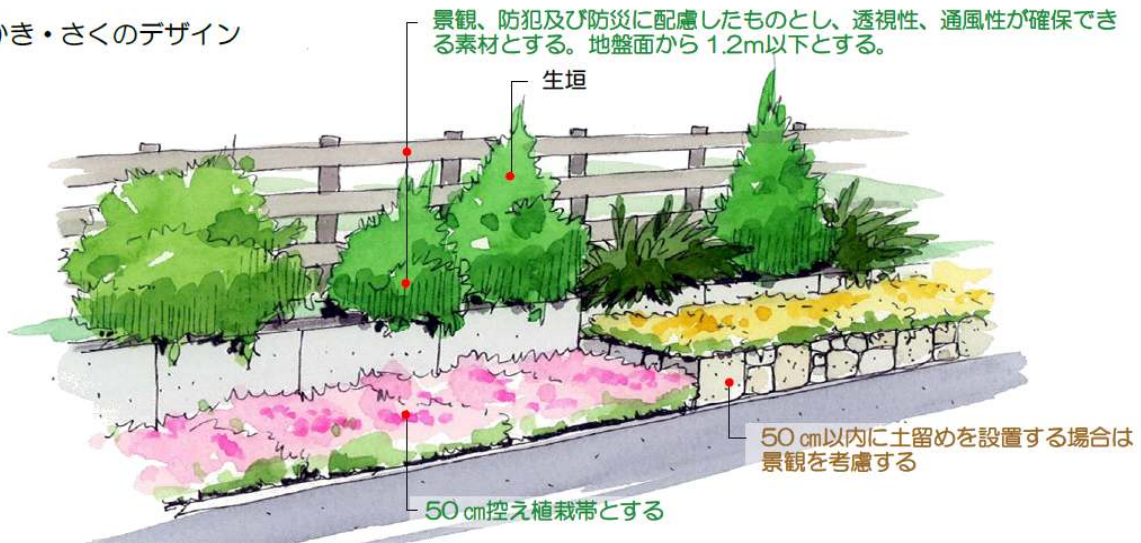
土地区画整理事業によりニュータウンを形成している志津川地区における景観形成の取組の発表。当地区は、住民とワークショップを行いながら、新たに建築する建物の景観形成指針となる「まちづくりガイドライン」を策定した。当ガイドラインは景観形成に一定の効果を与えているため、内容を整理してそのまま景観計画とすることを予定

東温市まちづくりガイドラインの概要(東温市HPより)

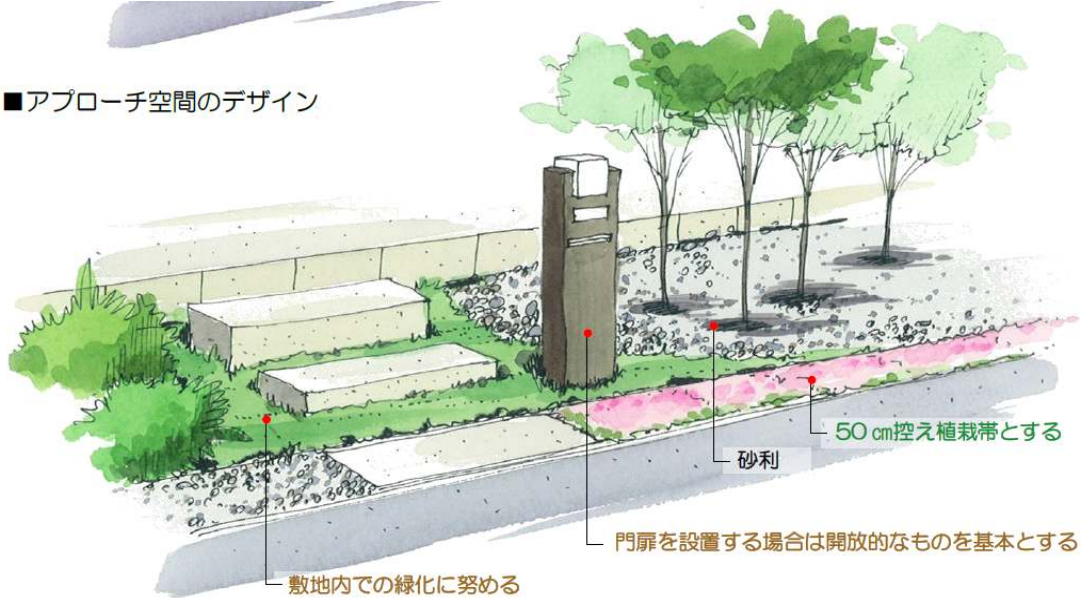
青文字: 都市計画による制限
 緑文字: 地区計画による制限
 茶文字: まちづくりガイドライン
 (任意のルール)



■かき・さくのデザイン



■アプローチ空間のデザイン



感想：

・景観形成アドバイザー田中明美氏の講演は、民間視点からの景観形成の取組であり、行政職員の立場からとても新鮮に感じた。

・他県からの玄関口となる松山市の景観施策は非常に先進的であり、また、重要な景観資源を保全していくという姿勢がみられた。

・東温市志津川地区の取組は、新しく作られたまちでの景観形成であり、本県内においては初めてである。当地区は今後景観計画区域の指定、新しい自治会の立ち上げが予定されており、今後のニュータウンのモデルケースになると思われる。また、住民の景観に対する意識の高さが伺われた。